



介護保険料

14,3%値上げ改定

習志野3月市議会は、2月20日に開会し、3月23日に閉会しました。26の議案の中、特に注目すべきは「国民健康保険制度の改定」と「介護保険料と基準所得金額の改定」です。

◎介護保険

介護保険は2000年度に始まりましたが、介護保険法施行令は3年ごとに改正されます。2018年度からの3年間である第7期の、第1号被保険者（65歳以上の方）の保険料が改定され、16ある所得段階の全てで14,3%値上げとなります。高齢化が進み、介護給付費も年々増大しているためです。

◎国民健康保険が都道府県に！

2018年度から国民健康保険の財政運営の責任主体が、市町村から都道府県に移行します。保険者は「習志野市」から、「千葉県」へと変わります。

この改正で保険料率の改定はないものの、基礎賦課限度額が4万円上がるため、保険料が値上がりとなる世帯が出てきます。介護保険料と国民健康保険料を合わせた負担は、高齢者の生活をさらに圧迫することになると心配されます。

予算委員会

2018年度の一般会計予算

予算額612億5千万円

平成30年度（2018年度）の一般会計予算額は、612億5千万円で、2017年度と比較



3月議会日程	
3月 12日(月) ~15日(木)	予算特別委員会 同上
16日(金) ~22日(木)	委員会報告作成など 最終日に向けた準備。 同上
23日(金)	本会議。議案、請願など について、質疑、討論、 採決をして、閉会。

して7%、39億9千万円の増加、過去最大の予算規模です。

歳入のうち主なものとして、根幹の市税収入276億1千万円、財政調整基金からの繰入金20億円、公共施設等再生整備基金からの繰入金8億5千万円計上されています。

歳出の内、41,6%を占める民生費の増加要因は大久保こども園整備事業、民間認可保育所運営費助成事業、保育所・幼稚園私立化事業等です。14,0%を占める教育費の増

加要因は給食センター建替え事業、谷津小学校校舎改築事業、習志野文化ホール大規模改修事業、第二中学校体育館改築事業等。13,1%を占める総務費の増加要因は、大久保地区公共施設再生事業、退職手当、次年度の選挙等。減少要因は新庁舎建設工事費、仮庁舎賃貸借事業等です。8,0%を占める衛生費の増加要因は、芝園清掃工場延命化対策事業、四市複合事務組合運営費（葬祭）等です。